

1学期の漢字

たしかめ 1

5	4	3	2	1
絶	象	情	経	像
息も絶え絶え、絶体絶命。	象の鼻、長くて強いという印象。	愛情豊かで情け深いナイチンゲール。	失敗の経験を経て成長する。	急にテレビの画像が乱れた。

たしかめ 2

10	9	8	7	6
解	喜	状	賞	厚
問題の解き方を解説してもらう。	吉本新喜劇のチケットをもらって喜ぶ。	学級の現状と課題を考える。	合唱コンクールで銀賞になる。	温厚で人情に厚い私の祖父。

たしかめ 3

15	14	13	12	11
許	適	術	技	容
二度と失敗は許されない。	言葉を適切に選んで話す。	高度な技術でロケットを作る。	難しい技を演技に組み込み金メダル。	物語の内容を話して聞かせる。

たしかめ 4

20	19	18	17	16
銅	桜	構	複	可
上野駅にハチ公の銅像がある。	校庭の桜も咲いて新学期。	駅の構内で犯人を待ち構える刑事。	複数の目でチェックする。	この先は許可が無ければ入れません。

## たしかめ 1

1	きゅうにテレビの がぞうが 乱 <small>みだ</small> れた。
2	しっぱいの けいけんを へて せいちょうする。
3	あいじょう 豊 <small>ゆた</small> かで なさけぶかい ナイチンゲール。
4	ぞうの はな、ながくて つよいという いんしょう。
5	いきも たえだえ、ぜったいぜつめい。

## たしかめ 2

6	おんこうで にんじょうに あつい 私 <small>わたし</small> の 祖 <small>そ</small> ふ。
7	がつしょうコンクールで ぎんしょうになる。
8	がつきゅうの 現 <small>げん</small> じょうと かだいを かんがえる。
9	吉 <small>よし</small> もとしんき劇 <small>げき</small> の チケットを もらって よろこぶ。
10	もんだいの ときかたを かいせつしてもらう。

## たしかめ 3

11	ものがたりの ないようを はなして きかせる。
12	難 <small>むずか</small> しい わざを 演 <small>えん</small> ぎに くみ込み きんメダル。
13	こうどな ぎじゅつで ロケットをつくる。
14	ことばを てきせつに えらんで はなす。
15	にとど しっぱいは ゆるされない。

## たしかめ 4

16	この さきは きよか が なければ はいれません。
17	ふくすうの めで チェックする。
18	えきの こうないで 犯 <small>はん</small> にんを まちかまえる 刑 <small>けい</small> じ。
19	こうていの さくらも 咲 <small>さ</small> いて しんがつき。
20	うえの えきに ハチこうの どうぞうがある。

たしかめ 5

25	24	23	22	21
停	眼	復	修	破
バスの停車するところが停留所。	眼球を傷つけ、眼科に行く。	学校で習ったことを家で復習する。	学問を修め、技術を修得する。	窓が破られ破片が散乱している。

たしかめ 6

30	29	28	27	26
易	貿	備	準	祖
こんな問題、易しいよ。	海外との貿易が盛んな日本。	緊急の事態に備え非常袋を準備する。	走る前に準備運動をする。	自分が生まれた国が祖国。

たしかめ 7

35	34	33	32	31
告	報	質	潔	際
「告げ口はやめよう。」と友に忠告。	実験成功の報告。苦勞が報われる。	分からないことは積極的に質問しよう。	清潔な身なりをしている。	これは実際にあった話です。

たしかめ 8

40	39	38	37	36
造	因	識	確	属
船を造るところが造船所。	火事の原因は、たばこの火だった。	聞き手を意識しながら話す。	確実に注文どおりか確かめた。	金・銀・鉄・銅などの金属。

たしかめ 5

25	24	23	22	21
バス <small>バス</small> のていし <small>ていし</small> やするところ <small>ところ</small> がてい留 <small>りゅう</small> じよ。	がんき <small>がんき</small> ゆうを傷 <small>きず</small> つけ、がんか <small>がんか</small> にいく。	がつ <small>がつ</small> こうでなら <small>なら</small> ったことをい <small>い</small> えでふくし <small>ふくし</small> ゆうする。	かく <small>かく</small> もんをおさめ、ぎじ <small>ぎじ</small> ゆうつをし <small>し</small> ゆう得 <small>とく</small> する。	窓 <small>まど</small> がやぶられは片 <small>へん</small> がさん乱 <small>らん</small> している。

たしかめ 6

30	29	28	27	26
こんなもんだい、やさしいよ。	かいがいとのぼうえ <small>さか</small> きが盛 <small>さか</small> んなにほん。	緊 <small>きん</small> きゆうのじ態 <small>たい</small> にそなえ非常袋 <small>ひじょうぶくろ</small> をじゅん <small>じゅん</small> びする。	はしるまえにじゅん <small>じゅん</small> びうんどうをする。	じぶんがうまれたく <small>く</small> にがそこく。

たしかめ 7

35	34	33	32	31
「つげぐちはやめよう。」とともに忠 <small>ちゅう</small> こく。	じっけんせいこうのほう告 <small>こく</small> 。くろうがむく <small>むく</small> われる。	わからないことはせつきよくてきにしもんしよう。	せいけつなみ <small>み</small> なりをし <small>し</small> ている。	これはじっさいにあ <small>あ</small> ったはなしです。

たしかめ 8

40	39	38	37	36
ふねをつくるところがぞうせんじよ。	かじのげんいんは、たばこのひ <small>ひ</small> だった。	ききてをいしきしながらはなす。	かくじつにちゅうもんどおりかたしかめた。	きん・ぎん・てつ・どうなどのきんぞく。

たしかめ 9

45	44	43	42	41
接	現	留	限	似
台風が九州地方に接近中。	工事現場から昔の土器が現れた。	バスが停留所に留まっている。	限られた者しか入れぬよう入場制限。	母には和服がよく似合う。

たしかめ 10

50	49	48	47	46
史	歴	河	勢	応
史上最大の大型動物は恐竜。	人類の歴史をたどれば元はサル。	中国で第二の大きな河「黄河」。	台風の勢力が強まり猛烈な勢いの風だ。	応援に伝えて全力でプレーする。

たしかめ 11

55	54	53	52	51
序	常	句	招	幹
順序よく並んで待つ。	一年中、常に緑の葉だから常緑樹。	文句を言わずに手伝ってね。	パーティーに招く友への招待状。	木の幹のように日本を貫く新幹線。

たしかめ 12

60	59	58	57	56
性	査	資	士	武
実験が成功する可能性は高い。	事実かどうか調査をする。	米の生産量を資料集で調べる。	将来の夢は電車の運転士。	武器を持って戦う。

たしかめ 9

45	44	43	42	41
たいふうがきゆうしゅうちほうにせつきんちゅう。	こうじげんばかりむかしのどきがあらわれた。	バスがていりゅうじよにとまっている。	かぎられたものしかはいれぬようにゆうじよう制げん。	はにはわふくがよくにあう。

たしかめ 10

50	49	48	47	46
しじようさいだいのおお型どうぶつは恐竜。	じんるいのれき史をたどればもとはサル。	ちゅうごくでだいにのおおきなかわ「こうが」。	たいふうのせいりよくがつよまり猛烈ないきおいのかぜだ。	おう援にこたえてぜんりよくでプレーする。

たしかめ 11

55	54	53	52	51
じゅんじよく並んでまつ。	いちねんじゅう、つねにみどりのはだからじようりよく樹。	もんくをいわずにてつだってね。	パーティーにまねくともへのしようにじよう。	きのみきのようににほんを貫くしんかんせん。

たしかめ 12

60	59	58	57	56
じっけんがせいこうするか能せいはい。	じじつかどうかちようさをする。	こめのせいさんりようをしりようしゅうでしらべる。	将らいの夢はでんしゃのうんでんし。	ぶきをもつてたたかう。

## たしかめ

13

65	64	63	62	61
往	舎	測	総	非
案内状、往復葉書で出しました。	この駅舎は大正時代の建物だ。	体重や身長を測る身体測定。	総合的な学習の時間は楽しい。	常に非ず。いつもと違う <sup>ちが</sup> ことが「非常」。

## たしかめ

14

70	69	68	67	66
謝	製	肥	刊	演
謝罪とは「ごめんなさい」と謝ること。	石油からいろんな製品が製造される。	よく肥えて肥料もいらぬ良い畑。	新聞の朝刊を読むお父さん。	公園で人形劇 <sup>げき</sup> の公演を見た。

## たしかめ

15

75	74	73	72	71
績	鉱	防	暴	罪
努力したおかげで成績が上がった。	鉄の原料となる鉄鉱石。	大波を防ぐ堤 <sup>つつみ</sup> が防波堤 <sup>てい</sup> 。	馬が暴れて道を暴走。	自らの犯した罪を認め <sup>みと</sup> 、謝罪する。

## たしかめ

16

80	79	78	77	76
険	編	夢	航	志
険しい山道、危険な所は避 <sup>さ</sup> けて通る。	原稿 <sup>こう</sup> を編集して学級文集を編む。	水中を夢中で泳ぐ夢を見た。	航空便で荷物を送る。	志を高く持とう。少年よ大志 <sup>いだ</sup> を抱け。

たしかめ

13

65	64	63	62	61
あんないじょう、おうふくはがきでだしました。	この えきしやはたいしょうじだいの たてものだ。	たいじゅうやしんちようをはかる しんたいそくてい。	そうごうてきながくしゅうのじかんはたのしい。	つねにあらず。いつもと違 <small>ちが</small> うことが「ひじょう」。

たしかめ

14

70	69	68	67	66
しゃ罪 <small>つみ</small> とは「ごめんなさい」とあやまること。	せきゆからいろんなせいひんがせいぞうされる。	よくこえてひりょうもいらぬよいはたけ。	しんぶんのちようかんをよむおとうさん。	こうえんでにんぎよう劇 <small>げき</small> のこうえんをみた。

たしかめ

15

75	74	73	72	71
どりよくしたおかげでせいせきがあがった。	てつのげんりようとなるてっこうせき。	おおなみをふせぐ堤 <small>つみ</small> がぼうは堤 <small>てい</small> 。	うまがあばれてみちをぼうそう。	みずからの犯 <small>おか</small> したつみを認め、しやざいする。

たしかめ

16

80	79	78	77	76
けわしいやまみち、危 <small>き</small> けんなところは避 <small>さ</small> けてとおる。	あむ。げん稿 <small>こう</small> をへんしゅうしてがつきゅうぶんしゅうを	すいちゅうをむちゅうでおよぐゆめをみた。	こうくうびんでにもつをおくる。	こころざしをたかくもとう。しょうねんよたいしを抱 <small>いだ</small> け。



86	85	84	83	82	81
圧	判	逆	態	境	断
低気圧が近づき雨が降り出す。	判定の結果、ゴールは無効。	流れに逆らい、逆方向に船をこぐ。	非常事態に備えて点検する。	国境は、国と国との境です。	良くないと判断したらきっぱり断れ。

86	85	84	83	82	81
ていきあつがちかづきあめが降りだす。	はんていのけつか、ゴールはむ効。	ながれにさからい、ぎやくほうこうにふねをこぐ。	ひじょうじたいにそなえててん検する。	こつきようは、くにとくにとのさかいです。	よくないとはんだんしたらきつぱりことわれ。